

## 図画工作科学習指導案

単元名 まほうでへんしん！

### 目 標

- 身近な日用品から作られたアートを鑑賞することで、身近な素材でもアイデアによってアートにすることができることを知り、アートを楽しもうとする。
- いろいろな大きさの箱から形や色などの面白さに気付き、積んだり並べたりすることができる。
- 思いついたことをもとにして作り方を工夫することができる。

### 資料・準備

トム・フリードマン《Green Demon》、アルチンボルド《ウェルトゥムヌスに扮したルドルフ2世》のデータ、PC、プロジェクター、スクリーン、紙を丸めて作った円錐形の帽子

### 学習過程

時	学習活動	指導上の留意事項
1	1 本単元の学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">まほうつかいになってざいりょうをへんしんさせよう</div> 2 作品を鑑賞し、どのような日用品が使われているか探す。 (1) トム・フリードマンの作品を鑑賞する。 (2) アルチンボルドの作品を鑑賞する。 3 どのような材料を何に変身させたいか発表する。	○最初に作品全体を写し、次第に細部をクローズアップする。 ○芸術家は魔法使いのようであることに気付かせたい。 ○雰囲気を作るために、発言する児童に魔法使いの帽子をかぶせる。
2 . 3	4 集めた材料を積んだり並べたりしながら、作りたいものを考える。 (1) 集めた材料を積んだり並べたりする。 (2) 材料のつなぎ方を学ぶ。 (3) 材料をつなげて作品を作る。	○前時に鑑賞した作品を想起させる。
4	5 友達と見せ合い、感想を発表する。 6 単元を振り返り、もう一度、トム・フリードマンとアルチンボルドの作品を鑑賞する。	○アートは身近にある物を変身させる魔法のような力があることに、ここでもう一度気付かせたい。